

ひらかた平和フォーラム

スポーツは 世界をつなぐ



2025年(令和7年)

2月26日(水) 午後4時～6時
(開場:午後3時30分)

枚方市総合文化芸術センター
関西医大 大ホール(枚方市駅北口徒歩約5分)

先着800名・要予約・入場無料

バレーボールクラブ 大阪ブルテオン
左上から、清水邦広 選手、仲本賢優 選手、
山内晶大 選手、山本智大 選手

井本 直歩子さん

アトランタオリンピック競泳日本代表。
2003年からJICA、ユニセフのスタッフ
として途上国の平和構築・教育支援に
従事。21年、東京オリパラ組織委員会
ジェンダー平等推進チームアドバイザー。
一般社団法人SDGs in Sports 代表。



私たちにできる平和への一歩 一緒に考えてみませんか

2025年で終戦から80年を迎えます。戦争を知らない世代が増え、「昔のこと」だと思われがちですが、今も世界の各地で戦争は起こり、子ども達が犠牲になっています。今年度の平和フォーラムは「スポーツ」をテーマに、枚方から平和への願いを発信します。

第1部 (午後4時～5時)

●平和学習の発表

枚方市の小学校では修学旅行で広島へ行き、平和への思いを学んでいます。今年には開成小と田口山小6年生が動画で発表。大ホールロビーでは津田中学校生徒が制作した平和新聞を展示。

●平和クイズに挑戦

かつて軍需のまちだった枚方市。今も残る戦争の爪跡に関するクイズに大阪ブルテオンの選手と来場者全員で挑戦します。

第2部 (午後5時～6時)

●井本直歩子さん講演「地球村の住民として」

世界各地の紛争地域で活動されてきた井本さんが、これまでの経験や、「平和とのつながり」についてお話しします。

●トークセッション「スポーツは世界をつなぐ」

スポーツが社会にもたらす力、そして私たち一人ひとりができる平和への活動について、大阪ブルテオンの選手と井本さん、「枚方市平和の燈火」実行委員の大学生が語り合います。

申込
問合せ

1月9日(木)午前9時から右記コード・市ホームページにある専用フォームで申し込み。インターネット環境がない方等は電話申し込み可。先着800人に入場整理券(全席指定)を送付します。手話通訳・要約筆記・保育(生後6カ月以上の未就学児で先着5人)は2月12日までに要申し込み。

枚方市人権政策課 電話：072-841-1259 FAX：072-841-1700



申し込み専用フォーム

主催：枚方市・枚方市教育委員会

※ 当日出演する大阪ブルテオンの選手は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

枚方市は、禁野火薬庫が大爆発した日から50年後、そして1954(昭和29)年に第五福竜丸がビキニ環礁での水爆実験で被ばくした日から35年後の1989(平成元)年、3月1日を「枚方市平和の日」に制定しました。市民一人ひとりが平和の大切さを考える日として、毎年、平和の日記念事業を開催しています。



平和の日記念事業
ホームページ

禁野火薬庫大爆発 パネル展

ステーションヒル枚方 6階
男女共生フロア・ウィル
(枚方市駅東改札口東側)

2月21日(金)～3月6日(木)
午前9時～午後5時30分(土・日曜は閉庁)

禁野火薬庫は終戦まで枚方にあった旧陸軍の施設。昭和14年の爆発当時の状況など貴重な記録写真のパネルを展示します。無料。



火薬庫内部の様子
(武沢惣次郎氏提供)

あかり 平和の燈火

ニッペパーク岡東中央
(枚方市駅南口徒歩約3分)

3月1日(土) ※雨天の場合、翌日
キャンドル点灯 午後5時30分～7時30分

平和の願いを含め、約3000個のキャンドルを来場者の皆さんと一緒に灯します。日中は、実行委員の大学生による企画も。無料。

3月1日は、枚方市平和の日
戦争の悲惨さ、平和の尊さを忘れないために。

昭和14年3月1日 午後2時45分 禁野火薬庫大爆発

砲弾解体作業中に発火、大爆発が起こり、午後7時までに29回の爆発を繰り返しました。火災がおさまったのは爆発から2日後の3月3日正午。死者94人、負傷者602人、全半壊した家屋821戸におよぶ大惨事となりました。



爆発後の火薬庫一帯
(橋寺七郎氏撮影)

平和の鐘「ヒラリヨン」

